

「医王山スキー場」の施設改善を求め、行政と懇談 前向きな答弁に“希望”

石川県勤労者スキー協議会と新日本スポーツ連盟石川は、11月の金沢市営医王山スキー場の視察を踏まえ、「施設改善・新設など6項目の要望書」を、12月19日に村山卓金沢市長、野口弘教育長に宛てて提出。

東利裕文化・スポーツ局長と瀧田誠一スポーツ課長と懇談しま



した=写真。11年連続。新スポ連石川の浜野猛明理事

- ① キゴ山ビジターハウス内休憩所のコロナ感染防止対策の徹底を。
- ② 「安全対策」について。ダイナミックコース下部にファミリーリフトからペアリフトの乗り場までのコースが交差しており、防護ネットを二重にしてください。チャレンジコースは毎年、雪崩現象で殆どクローズされているのが実態であり、抜本的対策を。
- ③ 「リフト」について。ペアリフトの補助電源を更新してください。チャレンジコースのリフト降り場から「コンペアー式リフト」を設置してください。登らなくても林道コースにつながり、初級者でも長い距離を滑る楽しさが増します。また、ファミリーゲレンデ脇にも設置を。
- ④ 「スキー遠足など」について。市立小学校のスキー遠足は実績がゼロでした。野外授業一つとして、野生動物の生態を学ぶ「スノートレッキング教室」を取り入れるよう、指導してください。
- ⑤ 将来ビジョンについて。ペアリフト横のソリゲレンデに休憩施設の新設を強く求めます。スキー遠足を実施したくても休憩所がなく、選択肢から外されているのではないのでしょうか。ペアリフトからファミリーゲレンデに通じる林道コースの新設を。ソリゲレンデは緩斜面なので初心者のスキー教室に最適です。検討してください。あらためて、行政、議会、金沢市スキー連盟、スポーツ事業団、パトロール隊や私たち石川県勤労者スキー協議会など関係者が同一テーブルについて、「市営医王山スキー場の将来ビジョン」を話し合う場を強く求めます。
- ⑥ 「その他」。スキー体験を望む外国人観光客が増え、留学生も利用している実態があります。リフト乗り場などに外国語の注意書き看板の設置を求めます。

県スキー協の予定

- ◆ 1月20日(金)～22日(日) 「スキーフェスタ in 志賀」。
- ◆ 2月5日(日) 「スキー無料教室」 医王山スキー場。
- ◆ 2月12日(日)と19日(日) 「日帰りツアー」 場所未定。
- ◆ 2月24日(金)～25日(土) 「瀬女合宿」 ジャム勝山・セイモア。
- ◆ 2月25日(土)～26日(日) ⑧ 「全国スキー・ボード競技大会」 長野・湯の丸スキー場。

長は要望事項を地図上で示し改善を求めました(別項に要旨)。東局長から「今年1月に第2次スポーツ施設整備計画を策定した。そして『医王山スキー場』については、今後の在り方を検討し重点的な施設整備を展開していくことになる」とし、工程表が示されました。浜野理事長は「希望が膨む」と応じました。

□ □

スキー教室のスタッフ募集

2月5日(日)医王山スキー場での「スキー無料教室」のスタッフを募集しています。8時半にビジターハウスに集合。弁当とリフト券を用意します。

意中のリフト券をゲットし“ヤッター”

スキー映画会&お楽しみ抽選会に52人

近郊の山も雪化粧した12月17日、県立武道館大会議室で県スキー協恒例の「スキー映画の夕べ」が開催され、スキーヤー52人が集い、白銀の世界に思いを馳せました。



冒頭、竹内誠理事長は、スキー協の行事を紹介して参加を呼びかけました。「雪の便りが届きました。楽しいシーズンにしてください」とスポーツ連盟石川の森尾嘉昭副理事長があいさつ。

最新作のDVD「全レベルのスキーヤーに捧ぐ コブ論」を鑑賞し、板の中心に乗って怖がらずに積極的に滑るコツを学びました。

さあ!、協賛社から提供いただいたリフト券が当た

る「お楽しみ抽選会」です。岡野ひでみ理事は巧みな語りで会場を盛り上げました。お目当てをゲットして“ヤッター”と両手

を広げた女性や、早速、グループでツアーを相談する姿もありました。

30年余にわたり、この企画を推進してきた林勘さんは「今回は新

しく協賛いただいたスキー場があり、ほぼ例年なみだったが、ポスターやパンフは小型化し、スキー場経営の苦しさが見える」と洩らしました。

会員の宮田さんからカキがどっさり提供され、それぞれ持ち帰りました。

皆さん、スキー文化を次世代に伝えるため、子供たちやお孫さんを連れてスキーをエンジョイしませんか。